

Vol.20 No.2 '97

1998年1月30日 発行 目次

幼若ラット短腸モデルにおける経腸栄養剤の比較	5
山梨医科大学 第2外科 高野邦夫 他	
在宅成分栄養治療法の長期施行中に心不全症状を呈したCrohn患者における心電図変化	9
国立国際医療センター消化器科 正田良介 他	
クローン病症例の外科治療における成分栄養療法の有効性の検討	14
浜松医科大学 第2外科 川上和彦 他	
クローン病患者の血清亜鉛濃度および病勢指標の検討	17
兵庫医科大学 第四内科 戸田敦子 他	
経口摂取困難な症例に対する経管栄養食(K3S)投与による血中栄養指標及び、 血中微量元素濃度の検討	21
弘前大学第3内科 渡辺 拓 他	
DSS大腸炎ラットの回復期に対する経口吸着剤の治療効果と胆汁酸の関与	25
滋賀医科大学 第2内科 荒木克夫 他	
胃切除術とビタミンB ₁₂ に関する臨床的検討	31
弘前大学 第3内科 梶 麻子 他	
慢性膵炎患者の血中水溶性ビタミンの検討	35
弘前大学 第3内科 渡辺 拓 他	
蛋白漏出性腸症の一例	38
東京大学 第4内科 植田なみ紀 他	
上腸管膜静脈血栓症による蛋白漏出性腸症の1例	39
浜松医科大学 第1内科 松下 功 他	
乳児期ラットの消化管運動におよぼす細胞増殖因子の影響について	43
宮崎大学教育学部 篠原久枝	
強度条件の異なる身体運動負荷が血漿中モチリンの変動に及ぼす影響	44
明治生命厚生事業団・体力医学研究所 永松俊哉 他	
小腸通過時間に及ぼす月経周期の影響	49
椋山女学園大学生生活科学部 加賀谷えみ子 他	
糖質によって連動して起こる小腸のスクラーゼ・イソマルターゼ及び糖輸送担体遺伝子発現の増大	53
静岡県立大学 食品栄養科学部 栄養生理 岸 和広 他	
長鎖脂肪吸収時における腸上皮細胞での脈管作動メディエーターmRNAの発現	58
慶應義塾大学消化器内科 広川雅彦 他	
ラット小腸大量切除後の残存小腸における <i>c-fos, c-jun</i> の発現に関する検討	62

金沢大学 第2外科 長谷部健 他	
糖の吸収と漢方薬	66
国際学院埼玉短期大学食物栄養科 今井重之 他	
漢方薬(青箱子)による肝障害の保護効果	70
大阪市立大学大学院生活科学研究科食品栄養科学専攻 栄養生理学研究室 亀井 文 他	
小児における血漿中diamine oxidase (DAO) 活性	
— ことに成長に伴う基礎値の相違と栄養療法による影響について —	79
久留米大学小児外科 田中芳明 他	
食道癌手術における胸管結紮・切離が術後の脂肪吸収に与える影響について	83
久留米大学外科 疋田茂樹 他	
脂肪の胃排出に対する経口消化酵素の影響— 膵外分泌不全犬における検討	87
京都府立医科大学第3内科 山根行雄 他	
膵外分泌不全犬における膵リパーゼ以外のリパーゼの役割の検討	92
京都府立医科大学第3内科 山根行雄 他	
消化管における微生物消化酵素の有用性(第4報)	
— 消化管模型におけるプロテアーゼの作用 —	95
天野製薬(株) 中央研究所 苅谷金弥 他	
消化管における微生物消化酵素の有用性(第5報)	
— 慢性膵炎患者の小腸上部pH変動に対するリパーゼの安定性(in vitro) —	99
天野製薬(株) 中央研究所 小川知成 他	
消化管における微生物消化酵素の有用性(第6報)	
— 高濃度混合基質系を消化管モデルとして —	102
天野製薬(株) 中央研究所 仲 恭寛 他	
ペプチドとアミノ酸の腸管吸収— 小腸における尿素サイクル関連酵素の検討	107
日本大学 生化学教室 白鳥恭子 他	
ラット小腸における酸負荷からの回復機序	111
静岡県立大学食品栄養科学部 生理 林 久由 他	
Apical and Basolateral Endocytic Pathways	
in Absorptive Cells of Suckling and Adult Rats Small Intestine <i>in vivo</i>	113
Graduate School of health and nutrition science, NAKANURA GAKUEN UNIVERSITY Mamoru FUJITA 他	
ラットモデルにおける<i>L.casei</i>シロタ株発酵乳の上部消化管での動態	119
ヤクルト中央研究所 大橋雄二 他	
In vitro小腸におけるアルドステロンによるアミロライド感受性起電性Na吸収機構の	
発現とグルコース吸収能に関する検討	124
静岡県立大学食品栄養科学部 生理 児山 香 他	

管腔側ATPによる大腸起電性Na吸収制御	126
静岡県立大学大学院 生活健康科学研究科 人体生理学 山本 武 他	
Endocytosis by Absorptive Cells of the Adult Rats Large Intestine <i>in vivo</i>	129
Graduate School of health and nutrition science, NAKANURA GAKUEN UNIVERSITY Ryoko BABA 他	
nitric oxideの腸粘膜透過性におよぼす影響	133
大阪医科大学 第2内科 寺西 務 他	
過酸化水素(H₂O₂)の大腸イオン輸送に及ぼす影響	137
静岡県立大学 食品栄養科学部 生理学 鈴木裕一	
アンジオテンシンⅡのモルモット遠位大腸上皮細胞におけるイオン輸送に対する作用	141
浜松医科大学第1内科 飯田貴之 他	
インスリン非依存性糖尿病(NIDDM)発症モデルラット(OLETF)に対する α-glucosidase inhibitor長期(24週)投与の効果と作用機序	147
東京都老人総合研究所臨床生理部門 佐藤裕子	
糖尿病症例の乳糖不耐症診断における呼気中水素ガス測定の有用性	153
弘前大学第3内科 寺田明功 他	
外来における肥満治療法間の効果の相違	156
NTT北九州病院 秋山俊治 他	

あとがき

1997年の第28回日本消化吸収学会総会は、日本大学荒川泰行教授のご尽力で日本大学会館大講堂とアルカディア市ヶ谷で開催され、一般演題38題が報告された。本号には、これらの発表をまとめた論文が掲載されている。アメリカのDDWと日本の消化器系学会での発表をみると、基礎的研究の裾野がアメリカでは広い事を痛感する。一つは臨床医以外の分野の方が参加することにも関係があるのかもしれない。しかし、本会には臨床医以外の人も参加していただいているので、内容が深くはなっているが、他の分野に比べると遺伝子レベルの研究が少ない。最近では、多くの研究が遺伝子レベルと蛋白レベルで対比しながら、細胞や組織の働きを明らかにしている。本会は9年度発表論文の中から学会賞を選ぶことが予定されている。若い人達のフレッシュな思考でオリジナリティの高い仕事がこの学会で発表されることを期待したい。

(H・A)